

## 災害対応力強化に向けた横浜市下水道 BCP 訓練を実施します

### ～大規模地震発生後の対応を想定した2つの訓練～

横浜市下水道 BCP\*に基づき、大規模地震発生を想定した、下水道施設全体の被害状況の把握と対応方針の検討を実施する「**図上訓練**」と、他都市支援隊の受入れと下水道管調査を想定した「**下水道管実地調査訓練**」を実施します。

※横浜市下水道 BCP は、災害が発生した際にリソース（ヒト、モノ、情報等）の制約がある中で、震災後に確保すべき下水道機能にかかる業務を「だれが、いつまでに、どのレベルで、なにをするか」ということなどを具体的に定めたものです。詳細は、環境創造局の「横浜市下水道 BCP」のページをご覧ください。 (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/gesui/bcp/>)

#### 1 図上訓練

日 時：平成 29 年 11 月 22 日（水）10：00～16：00

場 所：関内中央ビル 10 階大会議室（中区真砂町 2-22）

参加人数：約 130 名

訓練内容：発災時の実相に近いシナリオを組み、コントローラー（進行側）とプレーヤー（訓練を受ける側）とに分かれ、それぞれの役割を通じて、災害対応能力の向上を目指すロールプレイング方式の訓練を実施します。

ポイント：発災直後において、情報の不足や混乱が生じている状況を想定し、情報が限られた中で対応を議論し、初動対応の強化を図ります。



図上訓練連絡先：下水道事業マネジメント課 ([ks-jigyomanagement@city.yokohama.jp](mailto:ks-jigyomanagement@city.yokohama.jp))

#### 2 下水道管実地調査訓練

日 時：平成 29 年 11 月 15 日（水）9：15～17：00

場 所：栄第一水再生センター（栄区小菅ヶ谷 2-5-1）

参加人数：約 50 名

訓練内容：班ごとに割り当てられた調査範囲において、効率的な下水道管調査計画を立案し、実際に現地で蓋開けしてマンホール内の調査を行います。

ポイント：他都市支援隊の受入れを想定した、支援隊集積基地の立上げや資機材の配置訓練を行い、下水道管調査のスピードアップを目指します。



実地訓練連絡先：管路保全課 ([ks-kanrohozen@city.yokohama.jp](mailto:ks-kanrohozen@city.yokohama.jp))

取材の申込みは、各訓練の前日 12 時までに、各訓練連絡先へ連絡をお願いします。

#### お問合せ先

|                   |    |       |                  |
|-------------------|----|-------|------------------|
| 環境創造局下水道事業マネジメント課 | 課長 | 遠藤 賢也 | Tel 045-671-2613 |
| 環境創造局管路保全課        | 課長 | 新田 巧  | Tel 045-671-2808 |
| 環境創造局管路整備課        | 課長 | 城間 菊次 | Tel 045-671-2814 |